



とっチュウだより



文責 石井豊久
学校HPも見てくださいね

1学期が始まって約1ヶ月が過ぎました。土々呂中生のすばらしいところがたくさん見えてきました。

前号でも触れましたが、集会時の整列やスリッパの並びは、相変わらず感心します。1年生も先輩たちと同じように整然と整列、そして元気な声で返事ができています。いいスタートを切っていますね。

学習面では、授業の様子を見ると、集中して落ち着いて学習に取り組んでいます。特に3年生は日に日に集中力を増しているように感じます。2年生も落ち着いていますね。1年生は元気な反応がとてもいいですね。三者面談の時期は自習の時間もありましたが、とても静かに自習できていました。自習ができる学年、学校はとてもいい学校だと思っています。

先日のゴールデンウィーク中には、県北大会がありました。各運動部が大会に参加して、成果と課題が見えたようです。私が応援して感心したことは、最後まであきらめない気持ちでプレイしたチーム・選手ばかりだったことです。どんなに差が開いたビハインドの試合でもです。そんな姿に感動します。これからも応援したくなります。みんなよく頑張りました。県北大会は一つの通過点。目指す最後の大会に向けて、いい材料にしてほしいと思います。

学校は学ぶところ。切磋琢磨して、自分の周りのよいところをどんどんまねして、アレンジして多くの力を身に付けてほしいと思います。

第76回体育大会にむけて

来る5月15日(日)は、いよいよ第76回体育大会です。今年度から5月開催となり、限られた時間を有効に使いながら準備を進めています。未だに新型コロナウイルスの強風が吹き止まず、リーダー以外の生徒の応援は声を出さず、密にならないという難しい条件で開催します。申し訳ありませんが保護者の方も昨年に引き続き3年生の保護者のみの参

観で開催します。

そんな中、土々呂中生は体育大会に向けて元気に練習に励んでいます。各競技の選手選抜、各団の応援練習、団装飾など、実行委員会、団長、副団長、リーダー、団員が心一つにして取り組んでいます。

今年のスローガン「ファイとっちゅう 創れ我らの伝統を！」のもと、熱い体育大会を繰り広げてくれると期待しています。

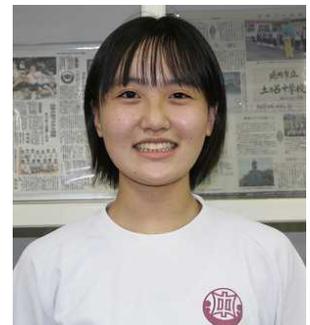


<エールの練習の様子>

体育大会実行委員長

金井涼花さん(3-2)からのメッセージ

私は、本年度の体育大会を生徒一人一人が活躍できる場にしたいと思っています。誰か一人が頑張るのではなく周りで助け合い支え合いながら体育大会をつくっていききたいです。本年度の体育大会は例年より練習期間が短くなっています。そんな中でも団長、副団長、リーダー、実行委員は自分たちの時間を削り活動しています。これは体育大会を成功させるためであり、「勝ちたい」という強い意志があるからです。そんな思いを無駄にしないためにも残りの練習を頑張ってください。また、こうして活動できるのも保護者の皆様、先生方のおかげです。本当にありがとうございます。私たちのよい報告を楽しみにしてください。



皆さんが体育大会当日、活躍できて、少しでもコロナや苦しいことを忘れられて、楽しくできるように、実行委員が全力でサポートしていきます。自分たちでできることをしっかり行いましょう。